

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	「上から目線の声掛け禁止」を年間実施目標と立案し取り組んでいる。だが馴れ合いの中で、言葉遣いの誤りがみられることもある。また職員間で注意をできないという反省もあった。	・職員一人ひとりが目標立案の意図を理解したうえで、介護業務の中で実践をし、ケアの質を高めます。	・身体拘束廃止委員会を3ヶ月に1度のペースで開催 ・身体拘束廃止委員会主催の研修を年2回開催 ・身体拘束廃止委員会を通し、実践→評価を行う。 ・研修、実践、評価を繰り返し、職員の意識を高め、声掛けをしあいながら、ケアの質を高めていさま	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。